

困ったときの頼りになる相談相手

日本共産党 市議会議員

ふじき
くにあき



4年間で180件の生活相談、8割を解決



▲寄せられた生活相談の膨大な資料

日本共産党のふじき市議会議員に、この4年間に180件以上の生活相談が寄せられました。親身になって話を聞き、8割が解決。「困ったときに頼りになる。どうしても市議会へ」と期待が広がっています。

庄原民報のお知らせを見たり、口コミなどを通じて様々な相談が寄せられます。この間寄せられた相談の内容を一部お伝えします。これからもぜひお気軽にご相談下さい。

●私道の除雪、高齢者世帯の悩み解決

65歳以上の高齢者世帯の私道の除雪は市で実施することになっていません。農村部の高齢者世帯を訪ねて相談にのり、除雪ができたことと喜ばれています。

●障害者手帳の交付、4年間で10件以上

重い障害を持っていないがなかなか手帳が交付されないという相談が相次いで寄せられ、この間10件以上解決しています。

●つまずかないように側溝のフタを改修

西本町、みどり銀行前の側溝のフタに段差があり、お年寄りがつまずいてケガをしました。さっそく県に整備させました。(写真)



●田舎の空家を有効利用、要望に応え斡旋

空家になっている農家を「田舎で生活してみたい」という人の要望に応じて、きちんと売買ができるように条件を整えて斡旋。地域づくりという面でも歓迎されています。

●訪問販売の被害からお年寄りを守る

20万円もする布団を訪問販売で買われ、困っていたお年寄り4人の相談にのって契約を解除することができました。

●サラ金地獄から立ち直させる

サラ金からの借金で苦しんでいた人たちを「つくしの会」などと協力しながら解決。あたりまえの生活を取り戻すまで相談にのっています。

●高校授業料の免除で無事卒業

生活に困って高校授業料が払えないと相談に…。免除申請を行い無事卒業する

ことができました。

●木を伐採し、見通しがきくように

県道の大田橋付近は道幅が狭く車の行き違いができません。その上、立ち木が邪魔をして見通しも悪いため大変不便でした。立ち木を伐採してもらい、見通しをよくすることができました。

▼左の写真が伐採前、下の写真が伐採後、すっきりしました。



庄原民報

発行：2009年3月日本共産党庄原市委員会／庄原市西本町1丁目4-10
TEL/FAX 72-3366

ふじき市議会議員の連絡先：090-5704-0645
ホームページ 藤木くにあき で検索してください。

日本共産党の活動を紹介します。